

令和8年度事業計画

(基本方針)

県内企業のさらなる技術力・提案力の強化や商談機会の創出に向け、「取引拡大・新規参入」「次世代自動車関連技術開発支援」「コスト低減対策」「人材育成」の4つの柱のもと、各施策を展開し、本県自動車関連産業の振興と集積の促進を図る。

1 取引拡大・新規参入

(1) 自動車関連産業関係者によるセミナー等の開催

■山形県自動車産業振興会議

○幹事会

〔開催日〕 令和8年6月1日（月）オンライン開催

〔内 容〕 役員の選任、総会の議案、情報交換

○総会

〔開催日〕 令和8年7月21日（火）

〔会 場〕 パレスグランデール

※とうほく自動車産業集積連携会議総会・講演会と同日・同会場にて開催

■とうほく自動車産業集積連携会議総会・講演会【事務局：岩手県】

○幹事会

〔開催日〕 令和8年6月12日（金）宮城県庁

〔内 容〕 役員の選任、総会の議案、ビジョン改定

○総会・講演会

〔開催日〕 令和8年7月21日（火）

〔会 場〕 パレスグランデール

〔講 師〕 トヨタ自動車(株)調達本部サプライチェーン戦略部 部長 本間 圭祐 氏
演題：「トヨタ自動車、サプライチェーンの皆様とともに」

(2) 自動車関連技術展示商談会等の開催

自動車メーカー及びサプライヤーのニーズを踏まえた個別展示商談会の開催を計画し、具体的な取引のマッチング向上を図る。

■宮城・山形・福島自動車関連技術展示商談会 in Astemo【Astemoグループ向け】

（主催：（公財）みやぎ産業振興機構、（公財）やまがた産業支援機構、
（公財）福島県産業振興センター）

〔開催日〕 令和8年9月10日（木）、11日（金）

〔会 場〕 Astemo 株式会社 佐和工場

〔開催規模〕 80ブース程度（県内企業20～25ブース程度）

〔開催方式〕 現地展示

■サプライチェーン強靱化のための交流会

〔主 催〕 （一社）日本自動車部品工業会東日本支部

〔共 催〕 山形県、（公財）やまがた産業支援機構

- 【開催日】 令和8年11月4日（水）
【会 場】 山形市内、白鷹町内（予定）
・工場見学、セミナー及び交流会の開催

■とうほく・北海道 新パートナー/新事業創生展示会【トヨタグループ向け】
（主催：とうほく自動車産業集積連携会議・北海道自動車産業集積促進協議会）

- 【開催日】 令和9年1月21日（木）、22日（金）
【会 場】 刈谷市産業振興センター あいおいホール
【開催規模】 80ブース程度（県内企業10ブース程度）
【開催方式】 現地展示

- ・従来の技術区分に加えて、新パートナー/新事業創生という趣旨に合致するよう、スタートアップ企業や自動車以外の分野にも勧誘を実施
- ・工業技術センターとの共同研究先など、有望企業の個別勧誘を実施

■大手サプライヤー・メーカー等を県内に招いての商談機会の創出

自動車メーカーや東海地区・東北進出サプライヤーのニーズを聞き取り、実現可能な県内企業とのマッチングを図る。

■県内企業の情報発信

東海地区や東北進出サプライヤーに県内企業を効果的に紹介するため、「山形県自動車関連産業情報発信サイト」の情報を更新し、県内企業の最新情報を提供していく。

(3) 自動車産業ディレクター及び関係機関の連携による個別支援

経験豊富なトヨタ自動車(株)及び一次サプライヤー（(株)アイシン）OBを「自動車産業ディレクター」として委嘱。ディレクターが県内企業を直接訪問し、困りごとを聞きながら、関係機関と連携の上、課題解決に向けた支援を行う。支援先については随時募集中。

(4) 振興会議会員企業の情報交換会

会員企業の交流と連携の場の創出のため、情報交換会を開催する。
情報交換テーマ（案）：カーボンニュートラル、人材確保・定着

(5) その他

○100億企業倍増推進事業費

- ・製造ラインの追加や新たな生産設備を導入するために必要となる経費の補助
- ・国内外に販路を拡大するために必要な経費の補助

○自動車関連産業新規参入に係る設備貸与の優遇

〔（公財）やまがた産業支援機構 自動車航空機・DX・脱炭素関連設備貸与制度〕

- ・上限金利の優遇：1.0又は1.3%
- ・据置期間の延長：最大3年

〔機構HP <https://www.ynet.or.jp/setsubi/rental.html>〕

○中小企業まるっとサポート事業費

- ・展示会出展に要する補助（販路開拓支援事業）

○国の各種経済対策の情報提供

- ・国の支援メニュー、経済対策などについて、県内企業への展開

2 次世代自動車関連技術開発支援

- (1) CASE 等の次世代自動車関連技術の急速な進展に伴う県内企業の構造転換への対応
 - 次世代自動車をテーマとした研究会（次世代自動車研究会）による勉強会を通じた最新技術の動向に関する情報提供
- (2) 工業技術センターによる研究開発支援
 - 企業の自動車製造技術に係る相談対応、新技術開発支援、共同研究
- (3) 新事業を創出するための研究・技術開発に対する補助
 - 100億企業倍増推進事業費（うち新事業創出支援）
- (4) 競争力強化につながる新製品・新たな技術等の研究開発に対する補助
 - 中小企業まるっとサポート事業費（うちイノベーション創出支援事業）

3 コスト低減対策

- (1) トヨタ自動車東日本(株)ものづくり相互研鑽活動への協力
 - 令和8年度対象企業：(株)三陽製作所（南陽市：業務用厨房器具製造）
- (2) GX・CN 対応支援（脱炭素経営加速化事業費）
 - 少人数での勉強会や情報交換会、専門家からの情報提供や先行企業の事例紹介
 - 工業技術センターによる県内企業との共同研究事業
- (3) 収益力の向上に資する設備投資等に対する補助
 - 中小企業まるっとサポート事業費（うち収益力向上支援事業）

4 人材育成

- (1) 新規参入・取引拡大に向けた継続的な人材育成・確保の実施
 - 成長分野参入人材育成研修
 - ものづくりの基本を学ぶ「ものづくり人材初級研修」や現場リーダー層の指導力向上を図る「現場リーダースキルアップ研修」 など
 - 電動モビリティシステム専門職大学と連携した産業振興事業
 - 電動モビリティ地域共創コンソーシアムへの参加
- (2) 工業技術センターにおける企業の研究開発の担い手育成
 - 自動車関連技術習得のための共同研究支援研修（ORT 研修）
 - 金型・精密加工技術研究会による講習・研修会